

① 6年生は… ② がんばれば… ③ 仲間と一緒になら…		 多米小学校6年 学年通信 No. 02 懇談会月号 令和7年4月26日(土)
------------------------------------	---	---

## 大切な子どもたちを、チームで支援しましょう！

大切なお子さんの、卒業の1年を預らせていただきます。

「たくさんの愛情」「あふれる情熱」「教員としての責任」を胸に、6年生の子どもたちのために全力を尽くします。

至らないことも多々あると思いますが、お子さんの成長を願う気持ちは一緒です。

学校と家庭でチームを組んで、子どもの成長を支援していきたいです。よろしくお願いします。

## \*学年目標「できる!」\*

学年目標は「できる!」です。6年生のみんなには無限の可能性があります。その可能性を信じて、「できる!」に3つの願いを込めて、6年生「みんなで」成長していきましょう。

- ① 6年生は「できる!」…最高学年として多米小を引っ張ることが「できる!」。自分に自信をもってほしいという願い。
- ② がんばれば「できる!」…努力すればたくさんのことが「できる!」ようになる。がんばるよさを実感してほしいという願い。
- ③ 仲間と一緒に「できる!」…自分だけではできないこともみんなと一緒に「できる!」。ともにがんばる仲間を大切にしてほしいという願い。

自分や仲間を大切にして、前向きにがんばり、「できた!」をたくさん実感できる1年にしましょう!

## \*6年生の1年間の予定など\*

### ○手つなぎ交流会

・5月1日(木)に、1年生と一緒に遊び、交流を深めます。

### ○民間プール

・5月8日(木)15日(木)22日(木)に、サーラスポーツ豊橋にて、水泳授業を行います。

・詳しくは、別紙を確認してください。

### ○修学旅行

・12月4日(木)5日(金)に、京都・奈良方面に行きます。

・日本の歴史や文化、公共の場所でのマナーや集団行動について学びます。

・詳しくは、9~10月頃(1学期中には連絡します。)に行う予定の修学旅行説明会で説明します。

### ○東陽中学校入学説明会

・2月3日(火)に、東陽中学校にて、中学進学についての説明会を行います。保護者の方も参加します。

### ○卒業証書授与式

・3月19日(木)に卒業式を行う予定です。

・大きく成長した、子どもの立派な姿を楽しみにしててください。

# ほごしや みなさま ＊保護者の皆様へ＊

(1) 子どもの成長や発達を家族として見守り、認めてあげてください！

## ① 思春期に入る子どもたち

- ・多くの子が「子どもから大人へ」と足をふみだしていく時期です。
- ・反抗的な態度をとることも出てきます。今までとの違いにとまどうかもしれませんが、心の奥深くでは子どもたちは親のことが大好きです。子どもの人間関係を把握し、困っているときには相談相手になってください。
- ・学校で子どもが失敗してしまったときには、頭ごなしに否定せず、子どもに何が悪かったか聞いてみてください。
- ・そして、大人が答えを用意するのではなく、子どもの言葉で問題を解決できるようにサポートしてあげてください。
- ・「性」に関して敏感になってくる時期でもあります。さまざまなメディアや友達からゆがんだ情報を仕入れ、そのまま受け取ってしまっている子どもたちも既にあります。
- ・体の成長や性意識の個人差も大きく、さまざまな子どもがいる学校で過ごしていくからこそ、生活をともにする家庭での性教育の重要性が高いと思います。ご家庭で「性」について話す機会をもつことをお勧めします。

## ② 健やかな成長とがんばるエネルギーのために

- ・身体的にも、身長がさらに伸び、男女で体つきも変わってくるなど変化が現れてきます。
- ・健やかな体の成長と学校でがんばるエネルギーをたっぷりにするために、「①3色バランスよく食べる」「②アウトメディア（ゲーム、スマホ、テレビなどを使わない時間をもつこと）」「③早く寝る」について、学校で指導しています。
- ・しかし、実際に見届けることができないので、この3つは各家庭で責任をもってお願いしたいです。
- ・思春期に入り、難しさを感じる一方でこの時期の子どもたちは、自己肯定感が形成されやすく、お家の人から認めもらうことを望んでいると言われています。
- ・お家の人のプラスの関わりが、子どもたちのがんばるエネルギーの源になります。
- ・ありのままの子どもの姿を認め、たくさんの「だいすき」を伝えてほしいです。
- ・「自分は大切な存在だ」と感じられるように、家族の一員としての役割をもたせ、「ありがとう！」を伝えてください。
- ・「自分はできる！」と感じられるように、さまざまな経験を積み、挑戦したことに「すごいね！」を伝えてください。
- ・学校で「何ができるようになったか」「何を褒められたか」などを聞いて、心から「すごいね！」「できたね！」を伝えてください。

(2) 子どもとともに学びましょう！

## ① 学力の定着や学習習慣について

- ・6年生になると、大人でも難しいと感じる内容を学習することがあります。
- ・学校では、「みんながわかる」「楽しい」授業を目ざしてがんばっています。
- ・しかし、一度の授業では学習内容は定着しません。復習することで確かな学力の定着につながります。
- ・子どもが学ぶことが楽しいと思うには、大人が楽しく学んでいる姿を見せることが一番だと言われています。
- ・忙しいことは十分承知していますが、「勉強しなさい。」「宿題終わったの？」ではなく、6年生の学習を教えたり、ときにはともに学んだりすることが、子どもの成長につながります。
- ・ご家庭で、宿題をしっかりと見ていただけると子どもたちはさらに伸びていきます。
- ・体育の宿題もぜひお子さんと一緒に楽しんでやってみてください。
- ・6年生になったとはいえ、まだ身のまわりの支援は必要な子もいると思います。
- ・心配なご家庭は、連絡帳や週予定と一緒に確認して、学習用具などを整えてもらえると助かります。